

令和7年度事業計画について

令和7年度重点戦略

- 1 北陸新幹線開業効果の持続化・最大化を図るため、SNSによる情報発信の強化、大都市等での商談会の開催や出展、観光バスツアーの支援等を行うとともに、大阪・関西万博を契機とした誘客や、中部縦貫自動車道の全線開通を見据えたプロモーションを強化します。
- 2 観光地域づくり法人（DMO）として、専門人材の視点を活かした観光素材の磨き上げや観光プレイヤーの支援、観光ガイドなどの人材育成、地域DMOの支援等に引き続き取り組み、「稼ぐ」観光地域づくりを推進します。
- 3 年間を通じた誘客の平準化を図るため、民泊受入体制の強化等により教育旅行の誘致を拡大するとともに、国内外からのコンベンション誘致を進めます。
- 4 観光DXを推進するため、「FTAS」で提供するオープンデータの種類や情報量の充実、AIの活用等により、観光事業者が経営戦略などに活用しやすい環境を整えます。
- 5 インバウンドの誘客促進のため、観光情報ツールの多言語化、オープンデータに基づくプロモーションの推進、外国人目線での情報発信などに取り組みます。

I 観光情報の収集と情報発信

1 ふくいドットコム運営管理事業 （9,727千円）【補助事業】

福井県観光情報ホームページ「ふくいドットコム」を運営・管理し、県民参加や市町等との連携により、サイトコンテンツの一層の充実およびタイムリーな情報発信を図る。

2 旬の魅力PR・発信事業 （660千円）

県外の旅行会社や出版社、および海外の旅行会社等に対して旬の観光スポット・食・トピックス等のおススメ観光情報を発信し、旅行商品の造成を推進する。

3 首都圏主要駅PR事業 （2,472千円）【補助事業】

福井県の認知度拡大を図るため、首都圏の北陸新幹線停車駅などJR主要駅に観光ポスターを掲出する。

4 観光マップ作成事業 （15,620千円）【補助事業】

県内の主要観光地やイベント等を紹介する「福井県観光情報マップ」の情報を更新し増刷することで、観光客の利便性を高める。

5 ⑧ 縦型ショート動画での知られざる福井県の観光地プロモーション事業
(1,892 千円)【補助事業】

北陸新幹線開業効果の波及拡大を図るため、観光情報等について、若い世代を中心に人気がある 1 分程度の縦型ショート動画を SNS により配信する。

II 国内・海外の誘客推進

1 国内からの誘客

(1) 持続可能な「稼ぐ観光バスツアー」支援事業 (5,400 千円)【補助事業】

県内に宿泊し一定額の消費活動を行う貸切観光バスツアーを企画する旅行会社に対して支援を行い、県内での滞在時間の延長や、宿泊・食事・物販施設等の複数利用による観光消費額の拡大を図る。

(2) ⑨ 県外観光商談会開催事業 (10,064 千円)【補助事業】

首都圏、関西・中京エリアを対象に、県内の観光事業者が現地の旅行会社等と商談を行う観光商談会を開催し、本県を目的地とした旅行商品の造成および販路開拓を支援する。

(3) 出向宣伝等の営業活動事業 (6,162 千円)【補助事業】

① 出向宣伝等の営業活動等

首都圏、関西・中京エリアでのイベントにおける出向宣伝や旅行会社等に対する営業活動を行う。

② 県外イベントでのブース出展

ふるさとまつりや、スポーツ大会等において福井県ブースの出展等を行う。

③ 観光宣伝隊の運営

「福井県越前・若狭の観光宣伝隊」について、県内外で開催されるイベント等への派遣および研修を行う。

(4) ⑩ ツーリズム EXPO ジャパン出展事業 (14,852 千円)【補助事業】

国内最大級の観光展示会「ツーリズム EXPO ジャパン」(9 月に名古屋で開催)に出展し、福井ならではの食や伝統工芸品等を直接体感できる機会を増やし、全国の旅行会社や来場者に本県の魅力を PR する。

(5) 福井を学ぶ体験旅行推進事業 (13,261 千円)【補助事業】

年間を通じた誘客の平準化を図るため、修学旅行および合宿等の誘致を強化する。

① 旅行会社や学校組織等への営業強化

② 北陸 3 県、J R、北陸経済連合会との連携による誘致や商談会の開催

③ 県内で体験学習を行った学校に対する体験料の助成

④ 本県に修学旅行を送客した旅行会社に対する送客手数料の助成

- ⑤ 本県での視察・研修を行った旅行会社や学校に対する費用の補助
- ⑥ 県内事業者向け受入体制強化研修の実施

(6) ㊦教育旅行民泊受入体制強化事業 (7,641 千円)【補助事業】

教育旅行における民泊のワンストップ窓口の設置により、受入体制の強化と新幹線沿線エリア等から本県への教育旅行の更なる誘致を図る。

(7) 旅行商品開発サポート事業 (500 千円)【補助事業】

旅行会社社員の福井県内視察にかかる費用を支援し、周遊滞在型の旅行商品の造成を促進する。

2 海外からの誘客

(1) ㊦国際観光推進事業 (17,771 千円)【補助事業】

台湾を中心としたプロモーション活動によりインバウンド誘客を図る。

- ① 訪日教育旅行誘致を目的としたモニターツアーの実施（台湾）
- ② 旅行商品販売に向けた現地旅行会社との商談会の実施（台湾）
- ③ 現地旅行会社へのセールスコールの実施（台湾、香港）
- ④ 貸切バス利用により本県へ送客する海外の旅行会社に対する助成
- ㊦ ⑤ 関西国際空港でのプロモーションの実施

(2) 台湾における観光営業力強化事業 (8,626 千円)【補助事業】

台湾からの誘客の拠点となる観光レップを通して、体験・アクティビティを切り口とした更なる誘客拡大を図る。また、現地旅行会社と提携した旅行博における旅行商品販売および本県の PR を強化する。

(3) 海外旅行会社との取引拡大推進事業 (3,600 千円)【補助事業】

海外旅行会社の本県への観光地視察に対して助成を行い、海外からのツアー造成を促進する。

(4) ㊦成田国際空港における福井県の観光プロモーション実施事業 (1,000 千円)

成田国際空港にてインバウンド向けの独自の観光プロモーションを実施し、本県の知名度向上を図り、北陸アーチパス(※)を絡めた誘客促進を図る。

(※)訪日客が期間内乗り放題で北陸新幹線等を利用できる周遊チケット

(5) 中部国際空港のWEBサイトを活用した広域的な情報発信事業 (550 千円)

中部国際空港の広域周遊を促進するインバウンド向けのウェブサイト等において、福井県の観光コンテンツを掲載し、空港利用者を中心とした誘客促進を図る。

(6) ふくいドットコム多言語化事業 (16,599 千円)【補助事業】

「ふくいドットコム」を多言語化するためのシステム構築および外国人目線での情報発信により、インバウンド向けの新たな観光情報サイトを運営する。

(7) 観光マップ多言語化事業 (12,738 千円)【補助事業】

「福井県観光情報マップ」を多言語（英語、繁体字、簡体字、フランス語、韓国語、タイ語）に翻訳し、インバウンドが旅ナカで利用できる新たな外国語の観光パンフレットを作成する。

(8) ホテルコンシェルジュを活用したインバウンド誘客実施事業 (8,637 千円)【補助事業】

深い知識と幅広いネットワークを持ち、世界中の旅行者の扉である「レ・クレドール」等のホテルコンシェルジュを対象にモニターツアーを実施し、本県の魅力を体感してもらうことにより、コンシェルジュを通じた本県へのインバウンド誘致を図る。

Ⅲ 地域活性化の推進と人材育成支援

1 観光客誘致体制強化事業 (18,714 千円)【補助事業】

民間の専門家を2名配置し、観光団体や旅行会社、JR等との連携により、観光コンテンツの磨き上げ、首都圏・北陸新幹線沿線等での営業活動や情報発信等を行い、誘客を促進する。

2 ふくい観光案内所運営事業 (34,221 千円)【福井市委託事業】

福井市観光交流センター内のふくい観光案内所について、福井市および県と連携し、福井県を総合的に案内する観光案内所として運営することにより、観光客の利便性向上や周遊促進を図る。

3 広域観光連携事業 (1,500 千円)

北陸三県の観光関係機関と広域で連携し、国内外からの観光客誘致活動を実施する。

① 北陸三県観光連盟共同事業

首都圏や関西の旅行会社等を対象とした観光商談会や三県合同のプロモーション等を実施する。

② 北陸三県誘客推進連携協議会への参画

北陸三県、JR西日本、北陸経済連合会が連携し、首都圏、関西・中京エリアを中心に北陸の魅力をPRする。

4 観光素材発信事業 （693 千円）【補助事業】

旅行会社が本県の旅行商品の造成を行う際に活用できる観光素材集（データ）を作成する。

5 着地型旅行商品企画販売事業 （8,712 千円）

本県への観光客誘致拡大を図るため、県内の魅力ある観光資源を活かした着地型旅行商品の企画販売を行う。

6 ㊦稼ぐガイドツアー商品造成事業 （4,685 千円）【補助事業】

観光客の満足度向上および滞在時間の延長・観光消費額の拡大を図るため、DMO や観光事業者が求める旅行商品の造成や必要なガイド人材の育成を支援する。

7 ㊦地域活性化に取り組む団体の支援 （2,200 千円）

まち歩きを活用した地域活性化推進のため、観光ボランティアガイド団体による研修会開催や学校への出前授業に対する支援等を行う。また、中部縦貫自動車道全線開通を見据えた周遊観光を促すため「ふくいやまぎわ天下一街道」の誘客活動を実施するとともに、地域イベント等に対する後援・協賛を行う。

8 市町の観光商品造成支援事業 （608 千円）【補助事業】

市町の観光商品造成を支援するため、市町と旅行会社の意見交換会を開催する。

9 観光トライアル応援事業 （600 千円）

観光商品やおもてなし人材育成、人を呼び込むまちなかイベントなどの観光事業にトライアルする事業者への支援等を行う。

10 地域事業者による着地型観光バスツアー「はぴバス」運営支援事業 （54,114 千円）【補助事業】

地域事業者が運行する、県内の新幹線各駅を発着する着地型観光バスツアー「はぴバス」について、情報発信や事業運営、広報宣伝等を支援し、年間を通じた持続可能な運行を目指す。

IV コンベンション振興事業

1 コンベンション開催助成金事業 （75,845 千円）【補助事業】

コンベンション開催による地域経済の活性化および年間を通じた誘客の平準化を図るため、県内でコンベンションを開催する主催者に対して開催助成金を交付する。

2 ㊦ コンベンション誘致・活用推進事業 (30,037 千円)【補助事業】

大都市圏等での誘致活動や視察の受入れや国内および海外（台湾、フィリピン、シンガポール）で開催される商談会への出展を行う。また、企業コンベンションの誘致や近隣府県と連携し、本県で実施するエクスカージョンに対する助成を行うことにより、次期コンベンションの県内誘致を図る。

V DMOによる地域づくり推進

1 観光地域づくりマネージャー等設置事業 (45,930 千円)【補助事業】

全国で観光地域づくりやホテル運営、コンテンツづくり等に優れた実績を持つ観光の専門人材として観光地域づくりマネージャー等を設置し、市町や地域の観光事業者等に対する指導・助言やマーケティング、コンテンツ開発、インバウンド受入環境整備、外国人目線でのインバウンドビジネスのサポート等に取り組む。

2 ㊦ 地域の観光を担うプレーヤー支援事業 (20,000 千円)【補助事業】

新たな地域ブランドや宿泊スタイルの創出、先駆的な体験・アクティビティの開発、特色ある食の提供など、「福井らしい魅力に溢れたオリジナリティある観光商材」の新規開発や既存コンテンツをブラッシュアップする民間事業者等を支援する。

3 ㊦ 観光DX推進事業 (67,932 千円)【補助事業】

県内観光地において、デジタルアンケートを通じた国内外の来訪者データの収集・分析・公開を行う。また、宿泊予約状況のオープンデータのエリア拡大、AIカメラを活用した観光地の入込客数の実態把握やリアルタイムでのオープンデータ化により、事業者高精度の高いデータを提供し、事業者が活用しやすい環境を整備する。

4 観光教育推進事業 (15,925 千円)【補助事業】

観光ビジネスを実践する多様なプレーヤーを育成するため、「福井県観光アカデミー」を開催する。また、仁愛大学との連携のもと、「観光学特設コース」の運営や、社会人対象の公開講座等を支援することにより、地域の観光専門人材育成の強化を図る。

5 外部専門家等活用事業 (37,640 千円)【補助事業】

県内の観光プレーヤーやDMO等への外部専門家派遣や他地域の先進的な観光プレーヤーとの連携により県内事業者のレベルアップを図る。また、観光事業者の本県への視察の実施により、県内への出店・移住意欲の向上を図る。

VI 組織運営

1 総会・理事会の開催

総会、理事会、正副会長会議、監事会等を必要に応じて開催する。

2 観光功労者等の表彰

観光振興に功績のあった団体・個人を表彰する。

3 観光連盟の活動紹介

ホームページ「ふくいドットコム」で連盟や会員の活動状況を紹介する。

4 関係団体の行う事業への負担金支出

（公社）日本観光振興協会等、観光振興や地域の活性化を目的とした団体へ負担金を支出する。